

らし。
ここから
京都再生

弁護士

無所属

市民派

ふくやまかずひと

福山和人

いまこそ新しい風、吹かせませんか？

私は「まちの弁護士」として市民の皆さんに寄り添う仕事をしてきました。何度も話を伺って、考え、少しでも良い解決に努めました。どうしようもなくて一緒に泣くことしか出来ないことも。もう少し社会のしくみがまともなら、この方がこんなに苦しむことはなかったのに、と何度も思ったことが私の挑戦の原点です。

市役所とは「市民の役に立つところ」と書きます。困った時に相談したら親身に話を聞いてくれる、そんな頼りになる京都市を、市民の皆さんとの対話を通じて作り上げたい。

まちは、市民が豊かに暮らせてこそ発展します。社会保障はコストではなく、経済発展の原動力です。くらしを応援し、まちを元気にして財政を再建する「京都モデル」を一緒につくりましょう。



KYOTO 2024

声にしよう、つなげよう

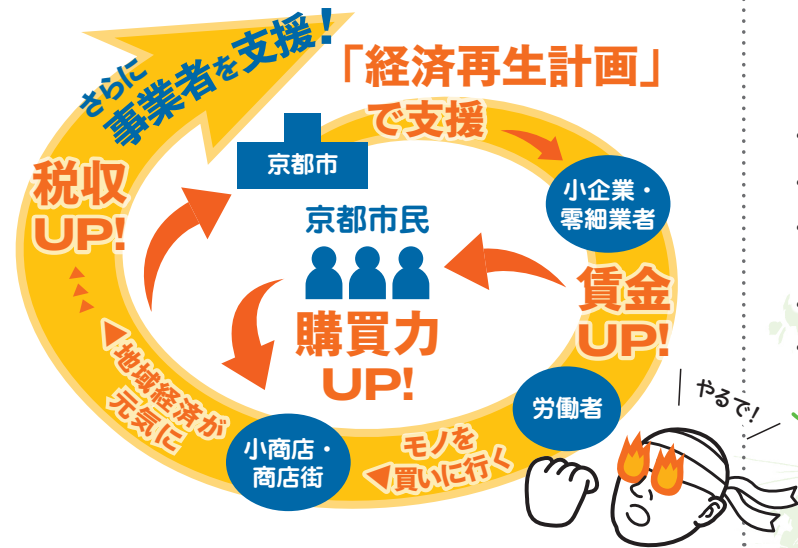
つなぐ京都2024は、福山和人と意思を共にする市民による政治団体です。つなぐ京都2024は、福山和人が発表した政策を紹介します。

発行/つなぐ京都2024 1725号 2024年1月15日
〒600-8262 京都市下京区八百屋町2番地、3番地
tel: 075-708-2155 FAX: 075-708-2420

京都市の財政再建

市民の所得底上げで財政も健全化

社会保障をカットすると実はますます町はやせ細ります。豊かな実りをもたらすには、土壌に水と栄養、光を十分与える必要があります。くらしとなりわい応援によって、まず市民を豊かにしてこそ「消費拡大→地域経済活性化→税収アップ」が可能です。宿泊税アップなど観光客に応分の負担を求めて、市が本当に潤う観光の形を作ります。個人や中小企業が元気で、全ての世代が安心して豊かに暮らせる京都こそ、「持続可能で健全な財政」をもたらします。



お金で動く政治ではなく、市民とつくる政治に 庶民にお金を使うのが最良の経済政策

まずはここから

「すぐやるパッケージ」

5つの無償化 × 4つの安心

- 子どもの医療費を高校卒業まで無償化
- 小中学校の給食をまず半額無償化
- 第2子以降の保育料無償化
ひとり親家庭の保育料は一人目から無償化
- 18歳まで国保料の均等割無償化
- 返さなくてよい京都市版給付型奨学金の創設
- 削られた保育園の補助金を元にもどす
- ひき上げられた学童保育料をひき下げ
- 巨大センターでなく学校調理で全員制中学校給食の実施を
- 値上げされた敬老乗車証の負担をひき下げ

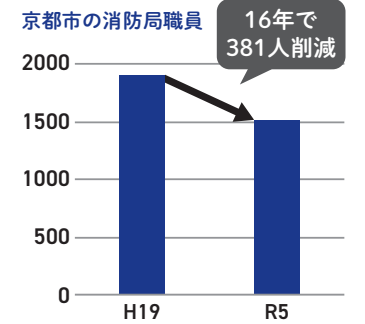
あわせて約110億円。市の年間予算の1%※で実現できます。社会保障は弱者救済のコストではなく、経済発展の原動力です。お金が地域をめぐれば地域経済が活性化し、税収もアップします。地域経済と京都市財政を再建する「京都モデル」を作ります。

※令和5年度予算(約9,300億円)ベース

防災・脱原発

公共の力でいのちを守る

能登半島で大地震が起きました。災害時に大切な命を守るのは公共の力です。ところが、京都市はこの16年で381人の消防職員を削減しました。方向転換が必要です。また、地震に弱い原発の再稼働には反対し、市民のいのちを守ります。



消防職員を増やします

耐震リフォーム助成の復活など災害対策を推進します

景観・住宅政策

規制緩和より、暮らせる住宅の整備を

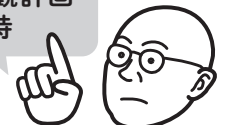
今、京都市は人口流出を口実に建物の高さなどの規制緩和をすすめています。それでは地価高騰を招き、一層住みづらい町になってしまいます。大切なのは大型マンションやホテル開発ではなく、市民が安心して暮らせる住宅整備です。公営住宅6,000戸や民間空家11万戸のリフォームを進め、子育て世代や若者などの入居を促進、リフォームは地元の業者さんに発注することで経済を回し、地価の上昇も抑制します。規制緩和で地価が高騰すれば企業経営にも支障が。新景観政策を堅持して、市民にも企業にもよりよい京都をつくりましょう。



新景観政策を見直す。



新景観計画を堅持



周辺部の開発をすすめる

中学校給食

学校調理でおいしい給食を

中学校の給食は、ただ食べ物を用意したら良いではありません。それぞれの学校で調理するやり方で、作りたての美味しいご飯を食べる喜びを子どもたちが得られるようにしたい。顔の見える関係でこそ、アレルギー対応にもきめ細やかに対応でき、食の安全と安心が守られます。そして、学校ごとの調理であれば、地域の農家さんから柔軟に材料を調達して、農家支援につなげることも可能です。将来的には有機農産物を使いたい。京都市の全中学校の給食を一カ所で工業製品のように作るセンター給食とさほどコストがかわらない学校調理方式。その学校調理方式は食育や地域経済・農業支援まで効果が広がります。

全員制中学校給食を、学校調理方式で実施します!



センター方式を現実的に考えていかなるを得ない

自校方式かセンター方式か、民間委託か、ゼロベースで見直す



センターの複数分散など検討が必要



地元の農家さんから産直で仕入れてコストを下げる事も可能!



子どもの医療費をもっと安く

皆さんの声政策になります

京都の街並み、これ以上壊さんといて

年を取っても安心して暮らせる京都に



マニフェスト全文は公式サイトからご覧いただけます
www.fukuyamakazuhito.jp



北陸新幹線延伸計画

現行計画には反対

現行計画では敦賀から京都を通過し新大阪に至る全長140キロの8割がトンネルです。地下水の枯渇、ヒ素が含まれる大量の残土処理問題、陥没の危険などリスクは計り知れません。資材の高騰などで建設費は当初見積り額の2兆円強を大きく上回ると予想され、京都市の負担は数千億に上ります。財政再建の足かせになる現行計画にはさっぱりNO!

現行ルートには反対。抜本的な見直しを求めます!



ルートを慎重に判断 ※自公は現行計画推進



判断する前提条件がない。 ※維新は早期開通



現行ルートは無理だ

※各氏のコメントは、京都新聞(2023年12月19日~22日掲載の記事)から抜粋しています



福山政策 でこんなに暮らしが変わる！*

*収入や現行の医療費負担額等によって金額は変わります

CASE 1

子育て世帯[※]は

すぐやるパッケージ
(内容は裏面をご覧ください)

で 年 **44 万円**

負担減

※保育園に通う乳児と、小学生のいる年間所得約300万円の世帯の場合

CASE 2

学生は

給付制奨学金 家賃補助
地下鉄の割引アップ

で 年 **22 万円**

負担減

CASE 3

高齢世帯[※]は

敬老乗車証の負担引き下げ
加齢性難聴補聴器補助
マル老の窓口負担1割

で 年 **12 万円**

負担減

※63歳、74歳の2人世帯の場合

CASE 4

ひとり暮らしの人は

賃金アップ

※時給1100円の人が公契約条例により時給1500円となる場合

で 年 **80 万円**

収入増

私たちも福山さんを応援しています！



アイリーン・美緒子・スミス
環境ジャーナリスト



沖野修也
音楽プロデューサー/
作曲家/DJ



梶田真章
法然院
貫主



中川敦子
亀山達矢
tupera tupera



福田龍彌
総合格闘家
(MIBURO 所属)



宗接元信
株式会社ヘルプ
代表取締役社長

ふくやまかずひと

福山和人

1961年、京都市伏見区生まれ。まちの法律家として、債務事件、消費者被害、行政事件などのほか、アスベスト訴訟など働く人の立場に立った労働事件を多く扱う。趣味は三線、山歩き、土いじり。



公式サイト & SNS で
情報発信中!

www.fukuyamakazuhito.jp

【公式サイト】



【facebook】



【Instagram】



【X(旧 Twitter)】



【Youtube】



【LINE 公式】

